

教員氏名	大塚賢一	職位	教授
最終学歴	早稲田大学大学院教育学研究科博士後期課程教科教育学専攻（単位取得後退学）		
学位	修士（教育学）		
役職		委員会	教員資格審査委員
担当科目	教職・教育課程論 教職実践演習 英語科教育法 外国語教育論 Communication Skills III（TOEIC 初級） Communication Skills V（TOEIC 上級） English in Action 海外英語実習		
教科書・教材・教育方法の実践例	・TOEIC の点数アップを目的とした科目 Communication Skills III/V では、オリジナルの予習ワークシートを作成し、リスニングセクションはディクテーションを、リーディングセクションでは選択の根拠を述べさせるタスクを設けて実力アップを図っている。また、授業では音読活動を多用し、音に対して敏感になれるよう支援を行っている。		
教育研究業績	（著書） 『教員養成における英語教育のこれから—小学校外国語活動を見据える』中部日本教育文化会。平成 23 年 3 月。編著者：小塚良孝、藤原康弘、共著者：稲垣真由美、井上真紀、 <u>大塚賢一</u> 、小川知恵、久野陽一、高橋美由紀、建内高昭、竹野富美子、戸谷鉦一、中村正廣 （論文） 『セメスター留学中の母語話者依存度・英語向上努力度・母語使用率と英語力の関係』平成 30 年 3 月。名古屋短期大学研究紀要 55 号。 『女子短期大学生が中学校における教育実習中に感じる教育実習ストレス/教育実習ハラスメントと教職志望度』平成 29 年 3 月。名古屋短期大学研究紀要 54 号。 『海外語学留学による英語力の変化とストラテジーの関係』平成 26 年 3 月。名古屋短期大学研究紀要第 51 号		
所属学会	環太平洋応用言語学会、大学英語教育学会、全国英語教育学会、関東甲信越英語教育学会、日本言語テスト学会、日本テスト学会、日本教科教育学会		